

製品名: アノクタミン-9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06935**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	ANO9
別名	ANO9; PIG5; TMEM16J; TP53I5; Anoctamin-9; Transmembrane protein 16J; Tumor protein p53-inducible protein 5; p53-induced gene 5 protein
遺伝子 ID	338440.0
SwissProt ID	A1A5B4
免疫原	抗血清はヒト TM16J 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 481-530

背景

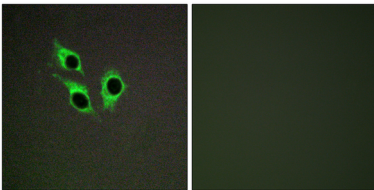
機能:カルシウム活性化塩素イオンチャンネルとして機能する可能性がある。配列注意:イントロンが保持される。類似性:アノクタミン

ファミリーに属する。機能:カルシウム活性化塩素イオンチャンネルとして機能する可能性がある。配列注意:イントロンが保持される。類似性:アノクタミンファミリーに属する。

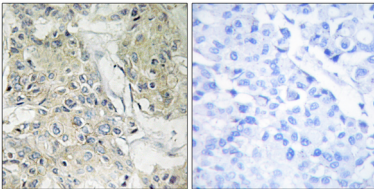
研究分野

-

画像データ



TM16J 抗体を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態です。



TM16J 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。